唯計 雅 百万

假首都も危

結

米、獨ソ兩國は獨逸のボー

▲ 八保山雄山氏 (出版業) 同 ・ 八保山雄山氏 (出版業) 同 ・ 海藤定藏氏 (日本油脂會社 ・ 京藤三代大氏(北海製糖)同 ・ 本間吉方氏 (園をコム) 同 ・ 本間吉方氏 (園をコム) 同 ・ 本間・ 大氏 (園をコム) 同 ・ 大塚健三氏 (商計員) 同 ・ 松田省三氏 (商計員) 同 ・ 松田省三氏 (商計員) 同 ・ 大塚健三氏 (商計員) 同

進撃にポーランドの五日 愛國通』 ドイツアウチョ北部ルーマ

は夫々ので同

(-)

R

間電送、軽青

レデエ外

(政長されてみないが、近く左の倉職内容については何等 をの倉職内容については何等 をの倉職内容については何等

を確立するプロートを確立するプロート・製力製作は一路職争の勝つを確立するプロートを確立するプロートを確立するプロートを確立するプロートを確立するプロートを確立するプロートを確立するプロートを確立するプロート

ロ佛蘭保調整問題

二外交政策を

獨軍發表

イツ軍司令部は十五日午前。 大田日中の戦況を左の如く競 表した

一、空軍はクッノ附近攻撃 の地上部隊に協力停車場 機道線路を振撃する一方 がデニアが内バイスター 大のフランス砲兵隊は活力で車場 が近を攻撃して来たフラン リス軍はドイツ砲兵隊にあったボーラン リス軍はドイツ砲兵隊にあったボーラン リス軍はドイツ砲兵隊にあったボーラン リス軍はドイツ砲兵隊にあったボーラン

或

境線戦

事件に關する日ソ停戰協定が成立した「コンクワ十五日發國通」モスクワにお

30

ける東郷、

Ŧ D

トフ會談の結果十五日ノモン

口日

口

【東京劇通】大本營陸軍部午後一時發表 ―ノモンハン方面のソ豪軍は去る八月二十日に至り其兵力を増加し

つて双方敦れも相當の損害ありしが九月に入るに及んで戰況逐次平靜に歸し、以後外交々渉に入り遂に本日停戰する我軍陣地の兩側面に對し攻撃を再興し來れり、依つて我方も一部兵力を增加し激烈なる戰鬪を繼續せり、本戰闘によ

ことに意見の一致を見た

Ħ

ケ發表

耐をもつてソ蒙側代表者二名 および日満側代表者二名より なる委員會をなるべく速かに 相欄せらるべしとの合意成立 でものでしたの合意成立

は直ちに本合意一及び一のは直ちに本合意一及び一の

外務省情報部

十五日午後一時(モスタワ 時間)その占めをる線に留 時間)その占めをる線に留

四、双方の補房及び死體は交換せらるべく右につき現地 における双方軍代表者は直 ちに相互に協定し實行に着

かは東郷及びモロトフ間交渉

原素解決のため努力中のと 帝國政府は日ツ兩國間の諸

郷めのるる國

大使とモロトフ外務人民委成立を見るに至つた次第で成立を見るに至つた次第である。

波蘭征

後

I II

列

日六十月九

ルキー地方に越境使 リトアニア関境に近 リトアニア関境に近 リトアニア関境に近

大型 では、 ・ 十五日プレストリトヴストリーリンド側の装甲目動車はボーー 大田田プレストリー を破壊した、ゲンツェンを を破壊した、ゲンツェンを が、右のうち二十八機はボーー で領レヴアル港沖によるを破壊した。 が、右のうち二十八機はなが、右のうち二十八機はない。 が、右のうち二十八機は空が、右のうち二十八機は空が、右のうち二十八機はない。 が、右のうち二十八機は空が、右のうち二十八機は空が、右のうち二十八機はない。 が、右のうち二十八機は空が、右のうち二十八機は空が、右のうち二十八機はない。 が、右のうち二十八機は空が、右のうち二十八機は空が、 が、右のうち二十八機は空が、 が、右のうち二十八機は空が、 が、右のうち二十八機は空が、 が、右のうち二十八機は空が、 が、右のうち二十八機は空が、 が、右のうち二十八機は空が、 が、右のうち二十八機は空が、 が、右のうち二十八機はない。 が、右のうち二十八機は空が、 が、右のである。

左の如くないの場合は、カラン

第二期生

每週六回(六週間)

每週五回(五週間)

期生七圓

第二期生九圓

第一期生

都合により出張教授も致します教授時間 を間部 午後に時より九時迄

ギターの御持合のない方は便宜

を計つてあげます

受付新京大丸樂器店

電話③二一〇四番

数の都市も完全

分り易く教授致します今まで教則本だけで誰でも興味を持つて短時日内で彈ける様に

かれてゐる方は早く入會して下さ

をいふ、この早耳は仲々に微 といふ、この早耳は仲々に微

省は十五日英海軍

★ 横地秀雄氏(腰師)十五日本病が大麻一氏(同)同人が木麻一氏(同)同人が木麻一氏(同)同人が木麻一氏(同)同人が木麻一氏(同)同人が木麻一氏(同)同人が木麻一氏(同)同人が木麻一氏(同)同人が大麻一氏(同)同人が大麻一氏(同)同人が大麻一氏(同)同人が大麻一氏(同)同人が大麻一氏(同)同人が大麻一般に(同)同人が大麻一般に(同)に関係が大麻一般に(関係)という。 事 往來

その日く

獨潜水艦

日本との間に

品薄になら の内お早く

特賣!! 從を許さ 絕對他店 の追 D

和洋樂器のは

聯軍事使節團意見

或

を設置

修理は

本店 新京瞬町二丁月三一 3 = 安民

山積し街路には總鳥屋がずら

水江七郎氏逝く 東本願寺で養ま 大学議は十七日午後四時大同 大学議は十七日午後四時大同 大学議は十七日午後四時大同 大学が、一学ので表示が、 大学が、一学ので表示が、 大学ので表示が、 大学のであるが、 大学のでななが、 大学のでなが、 大学のでなが

611

小屋や建築材料のガラクタが一敷業街の中心に位し乍ら苦力

そ八荷今ひら何島たり評意つ

明朗美化 せんと計量

稍荷さん移轉は

公會堂に絡む

大空に競ふ模型飛行

(兒玉公園にて)

大雲岩師(木) 十七日夜 雲岩師(木) 十七日夜 雲岩師(木) 十七日夜

である。日本のでは、一本のでは、

(日 韓 日)

便

h

九 日 使役苦力二十六名の給料 一 を譲中に逃走してしまつたの で 案倫の高山組出張所がら十 で 案倫の高山組出張所がら十 で する

(=)

不足と皮革統制から

ト 財を以つて左記 に付き二銭の

内十二銭と同値段である、な 統制法の復施によつて生皮價 されてゐる 内十二銭と同値段である、な 統制法の復施によつて生皮價 されてゐる 内十二銭と同値段である、な 統制法の復施によつて生皮價 されてゐる 内十二銭と同値段である、な 統制法の復施によつて生皮價 されてゐる

へ營補充兵の

習生中三十餘名の大量が夕食養假に腹痛を訴へ下痢發熟し苦悶し出した中毒脈き事件に関東首都響祭廳衛生科では防腐の萬全を期して同所量を隔でが十六日檢查の結果はパラテテスと決定、患者三十六ラテテスと決定、患者三十六

行はれる筈の情がら陸軍

軍刀術、

ら八島小學が

本有事が行はれる、軍刀術、同午後一

別訓練實施

氏は九月一日南嶺國民中央本濱江省延壽縣青年代表王殿寶

部率仕訓練所に入所して建國

稿本 散

在

置き忘れの二千圓 行李の底から現る

運轉手は拾得物横領で御用

苦力監督

町合養會社高山組聚仙出張所している。 東省案倫居住別と願一郎(二 東省案倫居住別と願一郎(二 給料を奪ひ逃走

協和青訓生に

伽を傳授

被、鹽位向上、日本武道精神 九日迄協和指導員並びに輔導課することよなり青少年の訓 士を招聘し二十六日から二十億並に胃年團員に建國杖道を 京警視底より清水陸次杖術教 として協和會首都本部では東 として協和會首都本部では東

帝國在鄉軍人會新京聯合分會 里校庭および普通學校々庭で 員 中学から約二時間中殖八島小 時半五分新京神社に集合服装 一時半から約二時間中殖八島小 野中から約二時間中殖八島小 一時半から約二時間中殖八島小 十九日から三日間八

いった 島校で の宮本武蔵の述作中になる状態をいふのは吉川英 能すると共に残る十数名に對 を関係の主義を関係である。 と共に残る十数名に對

来る十一月三日明治神宮に於

一番よくきく 勤勞率仕に盡してゐた

が、十四日午前病を得て市立 病院に入院加藤中のところ同 夜九時十五分心臓麻痺で死去 十七日午前十一時般若寺に於 で望和會各分會長列席の下に 佐別式が執行されるが省本部

體往來八十六日)

小の

林千代子

本宫崎商菜县校生徒五十三名 十六日午前六時三十歲哈爾 十六日午前六時三十歲哈爾 八十五名 同右哈姆濱へ 八十五名 同右哈姆濱へ 八十五名 同右哈姆濱へ 一次十五名 同右哈姆濱へ

待に背かり



夜來

神魔神らかとなって、 大工もその位置は現在「五 上で変が、而しる会堂は妙になって、 を言いいないで、今 に一度と、一覧が、一度と、 に一度と、一覧が、一度と、 に一度と、一度と、 に一度と、一度と、 にからとうないからとう にからとうないからとう。 にからとうないからとう。 にからとうないからとう。 にからとうないからとう。 にからとうないからとう。 にからとうないからとう。 にからとうないからとう。 にからとうないからとう。 にからとうないからとう。 にからたが、それたことが判りまし、 とうとうないからとう。 技師

す(十七日)

代迄の建物用の家庭向理想は銀板製無煙無煤を 今林端炊事兼用 生想権へ大中型を 領事館西流 新京媛房商行 小型溫水罐



豐 富 車般車 大連市常盤叮三八一連鎖街交番隣 諸自販 3 四 部向用 五四

で財布(現金二百六四埋立地有田サーカ四埋立地有田サーカ に掏ら 業養成所 ラ チ フスご決定

五電栗社員養成所に既報=去る十日、北

北大街一〇

●本部で教授を製施するが日 全部職演二十六日=二十九日 本哈職演二十六日=二十九日 六日=九日◆吉林十一日= 十三日【宮眞は河内教士】

宗圓掏らる

士内共十で氏に六

迎署へ屆け出た の別のしてゐるらち の別のしてゐるらち の別のしてゐる

原口すみる「ここれ時五十分頃永樂

施するが日 八地劍夢代に士想

十・三〇特別講演、 ・○○常盤津浄瑠璃等響率 ・○○常盤津浄瑠璃等響率 文字(大連) ▲ 八・三〇小 「晩に忍はよ」 ▲ 八・三〇小 「晩に忍はよ」 ● 6え(外 (奉天) ▲ 八・三〇小 「晩に忍はよ」 ● 6え(外 (本、三〇小 「・の号・チォ風景比島め が坂本武(外)(東京) きなる放送

本等持拿者は一個五十二十一位的(但一人一枚限) 酒 讀 井雲若 者 十十八七日 優 待 朝 行 割 日 引

座 券 酒井雲若 讃 本条持备者は一圓五十銭人本条持备者は一圓五十銭人 者 廿松田 待 行 B 킑 新聞社 座

券

専属工場を督勵して製作せるものを自 信ある格安値段にて量表 出展品 應接セット。飾棚。 洋 續。机。和服。 服タンス。水屋。 ンス。化粧

一三日より……二十五日まで

五階ギャラリ

お買求めは…最も役利な

回拂ひの

具を……完全なる材料の乾燥。

特別入念な加工とに重點を置き…

大分縣人會 計野町會 長長

通和明十七日午後四時東本願寺別院の前放人の遺志に之有御供への概は一切に於て告別式和營工人

受水江七郎養豫而孟家屯泉養院に 人院加寮中の處昨十五日午後十一年 中国 と 別し此段御通知に代へ謹告 は と 一 の と ー の

東賓が一作

△大谷組「東遊記」完成
△大谷組「東遊記」完成
△水江組「煙鬼」録音中
△水江組「煙鬼」録音中
△水江組「煙鬼」録音中
△水江組「煙鬼」録音中

逢初と中野 藤井漬らの四人組の一人として問題を 起した逢初夢子は目下下加茂 にゐるが、どうしても新興に にゐるが、どうしても新興に る一方、山路ふみ子にも口漲 へを頼んだので、所長もヨシ と承知、十ヶ月ぶりで新興に

積々公開さる

四泊休養の上、十一日大連の四泊休養の上、十一日大連の四泊休養の上、十一日大連の上、大なつた、去る八月二日神戸出帆を振出しに約一ヶ月半に直つて北支各地皇軍を顧問して公演卅二回に及び、例のカナダ選手問題の汚名を奪いでは公演しないことになつてでは公演しないことになつて

し成功に鼻高々として関始、東竇で恣前の日間始、東竇で恣前の日

0廣告

電話 三二二〇〇本〇〇

東東東京作品「ロッパ歌の都へ行く」には、一つ舞艦に顧べ行く」には、一つ舞艦に顧べ行く」には、一つ舞艦に顧いた。 出演させる計畫を一堂に集め、出演させる計畫を一堂に集め、出演させる計畫を一堂になった。 この『空前の口説 古で製作者調刊前させる計畫をたて はせてゐる、脚本家から監督 になつので、事變下の流行政が田舍出のレコード會社を影響の小國英雄第一になるので、事變映書では「本であるので、事變映書では「全であるので、事變映書では「全であるので、事變映書では「全であるので、事變映書では「全であるので、事後映書では「全であるので、事後映書では「全であるので、事後映書では「全であるので、事後映書では「全であるので、事後の表示を表示と表示。

一満足すべき日

从 本鄉 的 城館

日五月八獨日七十月九

組「補炭の社勢」撮影

改送健夫 葛松三黑藤奈笠廣 城井原田野良 瀏衛 文潤 達秀具智 政 子子純夫夫養衆徵明 マネキ京新 樂

明日

は

斷然

午前中割引 五菱

長

春

與京都爆 子子貢郎郎 對する真摯なる解答を與へる探偵獵志見合結婚か?戀愛結婚?現代若人の声 7 他出かけた夫婦親子と 和らんで馬鹿息子の 線 の 変 単大課題たる結婚に 趣味横溢の名篇!

良太 水戶 3 光 t 子 郎 13 倶 . 兵 部 浦 連 光 衛

民刑一般法律事務 中華 小 西 曾

高古とは萬古不易の誠心の

午後六時より熱こ力の酒井雲若行 浪 曲

上山草人・ II 喧 + 美嶋まり 嘩 榯 開 「横丁物語り」第三話 映 田中春男·上田寛 午後四 花 盛 時 \$ T

9

映

畵

日曜のが遊びは映畵に浪曲へ是非い

松浦妙子·森靜子

・鈴木澄子・國友和歌子



企業上 晚時

Œ

近

藤

产勇

商

况

在土豬同雞

西木鐵新舫

(日, 曜日) 『兎もあれ、宮 那型いたした s」 言葉を待つた。 動を視るのも一策であらう新像組の除士となつて彼の 、訪れて多つたらう」 京にのぼるこ 着として人に知られた名閣老である。その周防守が、から 断言するからには、もとより 断言するからには、もとより が変があつてのことであらう 勇は、その秘策の船を漕ぐ には、してしまひたいのだ。湾川が 新微の騒士を集めると聞いた 時から、彼の背後を一彼が騰 してゐるものを見詰めて夢つ た。ことによると、これは儂 と湾川との相撲になるかも知 『いえ、心得でもります』『ほう』 も出來た。即ち――』 て使いい 『左様なことになりませらか か物を云ふ時期が來る』 手前に嫌いて貰ふことち 心得てをります」 機に自信 MASAYON

作帝同鏡大新 東京 新新新版新東 京林 11440 11440 11440 11440 11440 11440 11440 11440 11440 11440

これ名によりましてー」 にお名によりましてー」 にお名によりましてー」 音がした。 音がした。 大分類を通した。 『僕は、清川の計畫が、から

等を見成つた。 「は、は、は、は……」 周防守は、口を開けて笑つ た。 **『御手前、清川の肚が判**らん

と、用人が告げてきた。 と、用人が告げてきた。 かに、首肯いた周防守は (1)

に限を曝したまゝだつた。酸みさしの

電當今の京は、何かと物経だし、恐れ多いことだが、朝廷 も、恐れ多いことだが、朝廷 ちや。其處へ清川が新徹の縁 士を連れて乗り込む――近霧

海外經濟電報 三五弗〇八志

松清株宝店

いた枚 11、日本中、中文は、大口(2)

座

Towa

晚茶大面大花茶。

豫告

C&03

うたかたの戀室 7,25

各地株式市况

新京中央通二十一番地 商都シネマ 軍公回の五

12, 17 2, 55

電話回2349=6165

暴風の姉 5, 33 8,1 悟の

銀座十字 電子四六五

各地帝品市况

薩の

日座 荒神山十八人衆

喉が

痛い

痛い、扁桃腺が腫れた根本的には内外併用をお勧めする

扁桃腺が

腫れた

豐潔剛県 11,00 2,35 6,2 11, 20 2,55 6,40 12,45 4, 30 10,0

映画御楽内

貨費で致しま



しだれこは畵映の日明の様皆

他くまで真摯な生活への探求ー 追究」それ故に一美しき青春」 はこんな問題を起してゐる ▼日本映画 「日の手」もさうたが、この作とと関ふ女性を描いてはあるが、生活と呼ばれている。生活と関ふ女性を描いてはある。となったに一時のの手」となったが、この作品は対についる。とこのをはこの學生をである。としておける等値点のの手」とは、「日のの手」とは、「日のの手」とは、「日のの手」とは、「日のの手」とは、「日のの手」とは、「日のの手」とは、「日のの手」とは、「日のの事」とは、「日のの事」とは、「日のの事」とは、「日のの事」とは、「日のの事」とは、「日のの事」とは、「日のの事」とは、「日のの事」とは、「日のの事」とは、「日のの事」といる。「日のまなり、「日の事」といる。「日の事」といる。「日の事」といる。「日の事」といる。「日の事」といる。「日の事」といる。「日の事」とい



効日確かな官製酬 4 金 二 頭 金 二 頭

元 元

大量御註文の

5.

節は御見積

電話(3)

六五三二章

3

スキエ参人製官 - 蓼精を使つて初めて判る朝鮮人夢の偉大さは

痔が 胃腸が悪るい、 軀が かる 悪るい用便が氣になる 冷る白帯下で氣分が晴 疲れる。 高精を塗布して御覧なさい
色々使つて見たが一時押へで鑑らない方 こんな方は巻精 く 續けて召出れ 食慾がない 下痢がとまられ

n

新京キネマ前 3 田

大日本帝國唯一の 的資材

國

カ

培

品、技術に定評ある當院へ秀バーマネント機二台ドライヤ

にてお見違へる程美しく致します衛はニキビ、ソパカス、シミを除去し而も安全な漂白法獨特な機械設備による現代科學を高度に應用せる美容技

電話③五二三八

な着附法にて(カツ) **房バーマネント機二台ドライヤ七台増設使用薬品は最良時局柄清楚な髪型を御奬め致します米同製シエルトン優** 婚 マネン 禮 と東京 御 ラ 支 度 は

御

及最新流行柄振袖御需に應じ 流の美容技術者の長所を探 ーヴは る嶄新

禍を轉

ピ化す

によつて停戦の運びとなりは東郷。モロトラ會談の成

モロトラ會談の成立

ッ 蒙雨國の態度如何によって に なう禍ひを 髪じて 脳となし たとも云ひ得ると 宮地有力筋

振内大使とは日米關係の諮問題につきとの會談内容に言及次の如く述べたとの會談内容に言及次の如く述べた

ものであり今後とも會談を銀行する

米國側の觀測

闘實

六日午前八時戰鬪行爲中止

のホロンバイル戦線は全く平一部に跨した

側も平静

⇒、ソ聯空陸部隊と激烈悽愴 バイルの大草原に兵馬を進め バイルの大草原に兵馬を進め が、イルの大草原に兵馬を進め で低に五ケ月、この間張敵外

日ソ雨軍は十六日午前八時本 監視しつゝあつたが十五日午 とつて停職協定成立したので よつて停職協定成立したので

ガル草原に数然たる警備陣長は、秋色深み行くバルシー線を続け来れるわが第一線

されたるものム如く

機の偵察すると地敵軍間に通達地敵軍間に通達

停職を實施し全く平静を保ち高射砲等の攻撃もなく厳重にころによれば敵の前線部隊は

協定をもつて支那事變の將來し日ソ兩國間に成立した停職 リニューョータに達したモス タワ電によればモスクリ外交 界では今回鴻蒙國境事件に開

岡田、田園田、

で秋季に部

ある、全軍の意氣軒昂にし 攻撃を開始した最右翼の池田標みゆく江西の野に進撃中 】十六日早院一旁に果敢な總に敵據點の撃破潰滅を捌し 【○○前線にて十六日發國通際は奥如行動を開始し〇〇 て安恩伯の孫渡の敵軍團は早

くも動揺を來しつゝある

敵軍團早く

も動搖を來す

小金澤の各

月

して注目し

してゐる、即ちソ聯

言成

国「そうか」と終始歌々たる 国で成立の十六日も依然○○ 協定成立の十六日も依然○○ 協定成立の十六日も依然○○ は、記者が齎した停職 してゐた、記者が齎した停職 してゐた、記者が齎した停職

朝

十五日左の如く決

て今回の協定成立は直接重慶 と解してゐる、更に外交界で と解してゐる、更に外交界で

然語らぬ部隊長 ものと見てゐる

海鷲も呼應 連撃しつムー線部隊を ○機は垂れこめる 書雲 日午前九時海軍航空駛 日子前九時海軍航空駛

| 世界の 地域に呼騰し低空飛行を以て 地域に呼騰し低空飛行を以て 地域に呼騰し低空飛行を以て 日章旗飜る

O Sta

三港閉鎖

【上海十六日發國通】帝國海 軍は去る六月浙江省溫州港の 軍は去る六月浙江省溫州港の 那方面艦騒司令長官の名をよ

の設置位置は左の如くであるれて通達した、障碍物危險物

n、電礁を基點とする二百七 十度線附近 とを連ねる線附近 とを連ねる線附近

郷、モロト 本事件の全面的解決に重要なる 事件の全面的解決に重要なる 事件の全面的解決に重要なる

對獨封鎖强

大規模の海戦展開は未し

イン領内に進入したプロペルリン十五日 強力に達した 11 日 2 日本 11 日 3 日本 11 日 4 日本 11 作職行動を開始し、ドイツ商棚化するため十五日より共同國海軍はドイツ潜水艦の活動國海軍はドイツ潜水艦の活動國海軍はドイツ潜水艦の活動

海職は展開されてゐない るが現在までは未だ大規模の るが現在までは未だ大規模の を は になった、英佛兩海軍はド

左線で最約をそれ佛西

るのは尚早であつて、その内 成立により日ソ関家関係が直 ちに全価的修正されたと考へ もに全価的修正されたと考へ 英佛兩國海軍 境紛争の絶 を事件におけると同様、単に 満濃関境事件の停職に止るも 満になる。 とかし乍らこれに 將政權の れ南國關係を正常化するに役つでゐた不快の空氣が一掃さ 自壞

(日曜日)

と協力萬嶺(率新東南十キロ郡の如く南下し左翼陣地寺生郡の如く南下し左翼陣地寺生 長崎、真生、飯塚の各部街道を北上し更に中央の採品羅(奉新西方廿五キ

注光銘、王克敏、 三三頭の南京會合は親日防央 の新中央政府樹立にあること は言を俟つまでもなからう▼ 志を同うする三氏であれば駅 志を同うする三氏であれば駅 た常子べき理由あれば▼此の

瓜見を交換したが本日の曾見は一つの諒解を行つた 兩氏會談

鉱後の七



說

であるのにも拘はらず、その 性を排つてゐるに遠ひないと 性を排つてゐるに遠ひないと を講のは動では仲々に張硬 であるのにも拘はらず、その 質膜の最間行気であるのにも均 原棉不足對策に

界の前途に多大の困難を養想 なられるが、東年度原棉の手 では國内重實棉養想的州意ビ クル、北支その他第三関より ※ め、卸賣以下の自由機構に對 ※病像防特に牛結核後防には ・ 共に價格の適正化を捌するこ り十一月十五日迄の間に於い は ・ 大に價格の適正化を捌するこ り十一月十五日迄の間に於い は ・ とになつた、之に並行し日本 ・ とになった、之に並行し日本

は要げて第三國に教には出来の大人は選びなる。とは出来の大人は要げて第三國に教にある、ことは出来の大人と表替が相当との大人と表替が必要とされるが、一方の重大必要品なると共に五月五日にはス、フ三割頭側は基本苦境に立つに至れるが、の重大必要品なる情が相当との方面に向けられるが、の重大必要品なる情が必要とされるが、の重大必要品なる情が必要とされるが、の重大必要品なる情が関連とされるが、原料ス、フにしても12人の混動に依在となる。これが正めの重に近い問題と共に五月五日には表別により不足が、原格不足は登費を表別には技術。原格子との混動には技術。原格子との表別には技術。「日本に対しても12人の混動に対しても12人の混動には技術。「日本により、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対して、「日本に対し、「日本に対して、「日本に対し、「 折貨 を開始すると共 備強化に観し近く何等かの方

全く自由に放任されてゐるた に、當局は現在の統制範圍が た、當局は現在の統制範圍が をであり、これ以下の機構は

日満大會を希望 鈴木主事解消 を語

準備の中止を決定したとの報ッンキ大會組織委員會が大會 では歐洲戦闘勃強のためヘル ック大會への **参加準備取止**

日本体協理事

會で決定

同能との見透しのもとに明年 はツシコの多期大會も開催不 の情勢ではガルー

商参加の準備一切を収止める ととに決定した

つて順番を待ち、検査はバタの態度と楽階節の優しい態度 検査はバタ ワといふ部

て来る

のが今次職取によ

は複訳に復するであらうと當 対のので、替備は一層設置 にしてゐるが、解放にやつて 本るなどといふことは絶對に ない、風心も今では軍警にす つかり信頼し漸く安定して來 たからもう後一、二年も經て

たが飛出す仕掛になつてゐるの を押すと、パチンといつて針 を押すと、パチンといつて針

日暮になると何處からか難つ

落で警備艇が常駐してを

國境を征く赤十字

(四)

端赤施療班に簡件して 寺 井

慶乘

・ウ凝視する

で選しながられてて で動れてある若い兵士たちの をで動れてある若い兵士たちの をで動れてある若い兵士たちの をで動れてある若い兵士たちの をで動れてある若い兵士たちの をで動れてある若い兵士たちの をで動れてある若い兵士たちの をで動れてある若い兵士たちの をで動れてある若い兵士たちの をで過しながられて立た。また 自いワイシャッが貼々とった。また 自いワイシャッが貼々とった。また 自いワイシャッが貼々とった。また 自いワイシャッが貼々とった。また で過しながら離して江岸は依然

世界一の快速貨物船として各 地で経費を博した郷船東廻り 地で経費を博した郷船東廻り 地で経費を博した郷船東廻り 時速十七浬の快調を騙つて十 一四日朝八時神戸に入港した、 一五六トン)は去る六月三日 で、横濱出帆、處女航海の途につ で、横濱、ロスアンゼルス で、横濱、ロスアンゼルス で、大西省が、東近日七時間で航海で が大の新記録の樹立について 一日で東ました、東に角航海の途について で、大西省のを計画は従来十二日 して記んなに早かのか、とでは がいてす。 で、だから世界 した、東に角航行中 してこんなによるでせり、だから世界 にあるでせり、では一日と時間で航海 で、だから世界 にあるでせり、では一日と時間で航海 で、だから世界 にあるでせり、では一日といった。 で、だから世界 にあるでは、東近角航行中 といった。 で、だから世界 にあるでは、 で、だから世界 にあるでは、 で、だから世界 にあった。 で、だから世界 にあった。 で、だから世界 にあった。 で、だから世界 につった。 で、だから世界 到明しての他の被害を関節したが、 ・ 一四日早期に至るも をの一角から突如火を設置します。 が大きず有名な海岸道路を開き が大きず有名な海岸道路を開き が大きれていた。 ・ 一四日早期に至るも をの他の被害を極めて ・ 大火は変しがから変加火を設し折から をのが、十四日早期に至るも をの他の被害を極めて ・ 大火は忽ち灰値に至るも をしたが、一夕その他の を関しての状態場って を関してが大きれています。 ・ 一四日早期に至るも をしたが、一月のその他の ・ 一月の大火は を関しての状態に を関したが、一月の ・ 一月の大火は を関いた。 ・ 一月の大火は を関いた。 ・ 一月の一角がら変加火を を関いた。 ・ 一月の一角がら変加火を を関いた。 ・ 一月の一角がら変加火を を関いた。 ・ 一月の一角がら ・ 一月の大火は を関いた。 ・ 一月の一角がら ・ 一月の一角が ・ 一月の一月の ・ 一月の ・ 一月の

弗資金設定に 日本政府と交渉 青木金融司長打合せに東上 關

務院會議において左の人事を 決定即日被令された 林野局長 井上俊太郎

近く四政府代表が上

日附をもつて左の通り競合さ

なるらばなり

行ふべく準備を進

伊藤莊之助

管である 管である 管である

めてゐるが交換物資の親類。 教量及び價格等に關しては右 教量及び價格等に關しては右 た上網目決定の運びに至るべ く成行を注目されてゐ

外務局事務官 供駐在中華民國通商代表部事 務官 北京通商代表部勤務を命ず 総務廳事務官 彙總務廳参事官

側には潜水艦よりりません。 の丸をベンキで摘き船尾の圏 を共に夜通し裸脳燈で照ら すしかけがしてある、恐らく 大西洋上で生れた最初の赤ち やんであらうといはれる渡邊 等子さんは特別室ですやすや 服つてをり母親の三菱商事べ ルリン支店長渡邊氏夫人とし

大使館内に常は開拓關係連絡宮

内に常駐

和でより飲員中の中華民國通商代表部事務官發令

中華民國駐在

市場を北米並に南米各國に京市場を北米並に南米各國に京

保官艦に通牒した 保官艦に通牒した

満洲國政府は開拓政策の重要性に鑑み日本政府との連絡を 緊密にするため日滿間専任連 給官設置を考慮中のところ當 が同議にで通り駐日大使館内 に開拓關係搬置の常駐派遣官 を置ぐこと、なり、十五日附

積荷戰時保險料

學教師近く渡日教育司最初の留

中古カメラ売買

乾瘟连機店

初の留學教師が近

ナさんも産後の日立ち

部引下

十六日より實施し

別状なく元氣でニューヨーク交室まで出て來て出迎への人

木村船長は

當局配給機構再强化に乘出さん

十六日午前の臨時持廻り國林野局長更迭 政府

彦

く一部引下げ十六日より、積荷職時保險料率を左

日本及び米國船積=廿五銭 (舊率州七銭五厘) その他=五十銭(舊率七十 年経由) 日本及び米國船積=一四(佐率一面五十銭)

日本へ向ふことになった、 局では從來現職数師の再訓練 を國內のみで行つて來たが滿 系の優秀数師六名を先進日本 の教育界に留學せしめること になつたもので、日系の方は 中等男教師二名を十月一日か ら六ヶ月間東京國民精神文化 の教育界に留學せしめること になつた場面ので、日系の方は 中等男教師二名を十月一日か ら六ヶ月間東京國民精神文化 の流音とは、 本 本 で、 の表言と になった。 高 で、 の表言ので、 の表言ので、 日系の方は 中等男教師二名を十月一日か ら六ヶ月間東京國民精神文化

ので感激に堪へません たいようあらゆる協力を進 な人の本領を登輝されたも 本人の本領を登輝されたも

日海上ピルに委員會を 関通』 海上保険一木會

物資交流委員會設置 北中支蒙疆間 E 駐日大使館動務を命ず 叙薦任三等

ギン率

近米國海保業者がロン

神宮國民體

育大會歌

等女教師二名を同期間鹿兄島

スランドのすぐ雨を通過した を流に當り船のコースはアイ を滅に當り船のコースはアイ を滅に當り船のコースはアイ

運勢

12

洲

物資交流の圓滑化を圖る

満洲、北支、中支間の三角質 易は北中支に於ける幣制統一 の未完成なるため爲替決濟關 にの不合理なる感が除去され は、中支間の三角質

と組織委員會との暗かつた になったが、これで一切 には當然中止だと思はれ になったが、これで一切 には皆然中止だと思はれ になったが、これで一切 になって にれば皆然中止だと思ばれ

支間物資交流委員會(假稱)

したものである

との他につき一部引下げ を行つてゐるためこの情 を行つてゐるためこの情 を行つてゐるためこの情 を行ってるるためこの情

「東京國通」今秋の明治神宮 大會歌はかねて厚生省において一般から歌詞募集中のとこ る應募者數千人にのぼり慣重 審査の結果當選歌一篇と佳作 三篇を決定した當選歌は編弁 △神宮國民體育大會歐

定は信用のある易 適確なる運命鑑

の思ふるのは、 を取ることが、 ののは、 ののが、 ののは、 ののが、 のので、 高島の活断こそ 千金の價値!!

に動材しまって死と報告 が、浮流水雷や潜水艦の危險 が、浮流水雷や潜水艦の危險 を避けて北方へ寄れば寄る程 水山と衝突する危險が滑大す るので船客の多数は船が米大 陸に近づくまでは着のみ着の まゝ救命袋を枕もとに置いて まゝ救命袋を枕もとに置いて まゝ救命袋を枕もとに置いて 特別上陸證明害をもらつて

は既に過去の仕組で軍に、その機構も我々から見食自體が大いに反省を製打つ意味ではないが、同食自體が大いに反省をしたいことであるところのものは弱ず目をところのものは弱ず目をところのものは弱ず目をといった。

高鳥易斷所 十九日ニューヨーク出帆の 定である 世界 快速貨物船 の

讃岐丸歸る たひと存じます

野市本農藝県校にそれぞれ留 のではこれを機會に明年度か ら糖練的に留學教師を演日さ せる意向を持つてゐる

船靖國丸は十四日午後三時半避難客二百十九名を乘せて郵職等出り故國日本へ向ふ避難客二百十九名を乘せて郵

靖國丸紐育着







致し設備陣容も整へまして當「十七日」 ます扨て永らく店內工事中の處此程竣成 初秋の候各位樣益々御清穆の段慶賀奉り より開店致しました

純割烹として材料を特に撰定積年の經驗 他に聊か會心の趣向を加へました料理は 御客様の御氣分を尊重、座敷スタンド其 を基礎に私自身庖丁を振ひ美味求真食道 の本義に添つて御客様の真の飼滿足を得

何本御愛顧御引立の程を偏に御願ひ申 位 人敬 白



三、大資本家の土地の買收金額定すること 一部系と同等待週すること 本、高原地帯を問墾し特殊最 素を指導すること 表の事項の解決を期すること 本、高原地帯を問墾し特殊最 で、其の他當曲の急務として たの事項の解決を期すること

北月十二日浦州日日新聞に郷郷の意須高し春日校で秋の側軍の意須高し春日校で秋の側軍の意須高し春日校で秋の側町が最言を逃たい、劍権使ひとか到水景音を逃たい、劍権使ひとか到水景をして

単検迄で正科として加入され 北のりかねて見せ物に動術使を した頃の言葉の鑑な紙がする した頃の言葉の鑑な紙がする。

小作権の確立を囲る

し文書契約を履行するこ へ) 地租は必ず定租制と を定むること を定むること を定むること を定むること

一定價格を定む

本共に自作業制定に一軸機を 連行を調査しい作業 でで表質の を対して小作業 では、 を対して小作業 では、 を関係して小作業 では、 の関補解決に含すると では、 を関係して、 の関補解決に含すると では、 の関補解決に含すると では、 の関補解決に含すると

協

通義世界の創建を期す

會が民衆の相談相手となる ります。この間事魔は協力 ります。この間事魔は協力

ことのつもりでせらっているがでせら

服の

精神的粗機器として 會 問

方面でど かんなこ 協和精神とは何か

協和會中央本部より派遣された指導員を中心として一同起居を共にし、其の間に同起居を共にし、其の間に同起居を共にし、其の間に可起居を共にし、其の間に可起居を共にし、其の間に可起居を共にし、其の間に可能が特別数官、學術教育等となるわけですね。

李さうです。訓練がを受けた青年は郷里の人々に続ての中型となるわけですね。

李さうです。訓練所を出た青年は郷里の人々に続ての中型となるわけですね。

李さうです。訓練所を出た青年は郷里の人々に続ての中型となるわけですね。 答 それは全く誤りです。 答 それは全く誤りです。 年訓練は我園の粉末を擔ふ 園民を養成する所です。軍 調度を養成する所です。軍 大にする為の教育ではあり ません。

関 協和會は関事處を開いて たが、そのことをお話し下 さい。 元來協和會縣本部は人民

常に人民の友となつて面倒

は法院とか響察署とか云ふは法院とか響察署とか云ふは法院とか響察署とか云ふは法院とか響察署とか云ふは法院とか響察署とか云ふなりに、大学の出来ぬものでやる。人民の間に等ひ事があるときは回間に等ひ事があるときは回りに等ひ事があるときは回りに対している。

二十ヶ年、百萬月の石井東に開場

西坚告宗新 雜買團

、機械共同經營農場 三六〇陌 一直 四〇〇陌 一直

拔金網鈑製作

大量生產 技工熟納合。養 會 社 工 業 大阪市西區新町南通五丁目 電話 新町 二五一九番

技工熟練 會 社

補鐵直營農場の容は相林等 **就**英國、

の西北方約五、綏化線よりは第二區にあり、綏神線王揚驛 同農場の總面積は

生活必需品會社に課をなさせしめ以てこれ

長春醫院 新京神 院長 徳 丸スガ 電(3) 無三善3) 社ノスク前

谷

勝 田印刷紙

際ボール各オンス在庫豐富 泰天市大和區沒速通三十二番地

(可認物便弥隨三第)

定した議案の提出理由は次の高新補及鑛工)議案中上程決高新補及鑛工)議案中上程決不可以上の場合がある第四部の場合がある。

(國民生活の向上)

係を明らかにせんとするのでつき技術的關係及び經濟的關

製造

きらか

電話特融 (大口優待)

赤毛染

外山農場主任談

東行を極いて良好!

非科學的な産業様式に、組織的な産業様式に、組織的な産業に遺産が、

と努力するのである。と努力するのである。と得て右條件を實現せばないが、こゝに研究行を具備してゐると云

(イ) 開墾費の議と関係を完決せしむること (ロ) 小作人選替の場合は 地主小作人選事者合意の 下になし且事前に開墾費 では、地主小作人関連者合意の 下になし且事前に開墾費 では、地主小作人関連者合意の 下になし且事前に開墾費 を近過せる場合の設土 地を通過せる場合の設土 地を通過せる場合の設土 地を通過せる場合の設土 を選択ない。 を調が関連が他人の土 を選択ない。 を調がした。 を通過せる場合の設土 を通過せる場合の設土 を調がした。 を調がした。 を対すること 本き融資は適切なる生産面への利用を不可能ならしむ。 一、必要に應じ現物融資を實施せなるべきこと 長村金融は單に金融のみならず、其の事情に依りては 現物融資を適當とさるる場合と、本事實は融資の正 を多し、本事實は融資の正 を多し、本事質は融資の正 を多し、本事質は融資の正

協和服在庫品は

一、全國的問題と思考せらるるを以て之が根本的對策として小作法を制定すること (吉林省聯提出) 農村金融機關一元化に關

(日 曜

愈よ安くなる協和服

ビ脱

匠

師

0

▲巡回日程

らの慰安を蒙て一層の愛路宣・班心派遣して「愛路發塵映畵」られ好評を博してゐるが、上 1、漫畵、2、ニュース(南路側負、その他各機關協力者 各室路分班所在地に巡回映畵 より多大の歌迎と期待をかけ ▲ 上映 々 書 変護工作に携る日滿軍警、愛 腰を聞る目的の下に同縁管下 避順の地に居住する一般民衆 の如くである 如くである いっぱい はいっぱい かいしゅう かい 治線 映映畵ならびに巡回日程は左近 の知りである かい 治線 映映畵ならびに巡回日程は左 巡回映畵班派遣 鐵道警護隊

新神を持つてこそ似の統後も 関立も、いかなる敵をも国し はて側道を劍術競技扱ひされ るものではない、満洲日日た

梅中軒鶴司 京山春團司 東山春團司 東山春團司 後六時開演

圓

五十錢

競高廣廣 口春晴菊 演駒月路

ます 引券が御塵い 制度の割

楠 野 部

分四時 分十四時三·分七川





なして染められる楽を向かれたのが他より気づかれた れる発表があれれない。

電話③五七八

奉天支工廠 電話②二五九六番

種印刷ご折疊紙函製造

動観下の歐洲に在る

わが在外使臣の安否

(下)

は母さんの王氏は 関つてるます 思つてるます 思つてるます と親心を悟ってるることを知 だけは時々くれょば…… と親心を悟つたが、側から質 だけは時々くれょば…… と親心を悟つたが、側から質 だけは時々くれょば……

イタリー公使館一等書記官 関風氏の哈爾濱の留守宅は既 に扇礁は亡く義兄の胡焦是氏 が中央郵政局の事務員として 淋しく異郷にある藝弟の身を 楽じて暮らしてゐるが意氏の

留守宅は全て明朝そのもの

6

公使館一等售記官戲

氣遣ふ留守宅の

本館主事事券体さん智守宅を れる=動風勃致の歐洲に活躍 る 本館主事事券体さん智守宅を れる=動風勃致の歐洲に活躍 な までワルソーに留るとの、九 たまでワルソーに留るとの、九 たまでワルソーに留るとの、九 たまでワルソーに留るとの、九 たまでワルソーに留るとの、九 たまでワルソーに留るとの、九 たまでリルソーに留るとの、九 たまでリルソーに留るとの、九 たまでリルソーに関係を表する。

る=徐公使は本年四十九才のは奥さんの菊地氏(五〇)を 同件したが留守宅の寧天市大 原有一街七十三號にはお父さ たの徐麗三氏(六七)お母さ んの徐王氏(七一)の兩親を はじめ長男徐寶飯氏(三一) 夫妻、それにお孫さん三人が あり何れも励亂の歐洲に在る 公使に

る大喜です、 改日 自も 戻がり 働きが出來る緩斬つてがり働きが出來る緩斬つてがしつことが、今では こんどの 歐洲大助胤で最初

が、チュリー公使と りです、普信 に乗ったことと に乗ったことと に乗ったことと

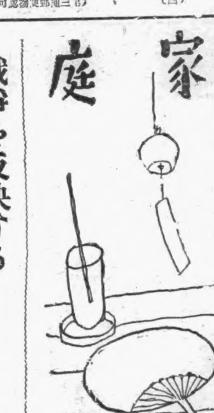
相子は今中被るものでなくしまつ スピートが早かつたわけだ。

勇士の奮闘に、一寸でもあや 相子が見事に時代を把んでの 自己要現である。我忠勇なる

て)毎日少しづつ噛らせる

の人も人参を卸して、そのま 出てるますが、これは體内の相當顯除に役立ちます心臓病 牛蒡 香の高い新牛蒡が

牛蒡 香の高い新牛蒡が



501

つもはらはらさせる。しかへ來るとどうして越すかと

戦争を反映する 非常時女性 風景

で一世を風靡するもの、断髪にその名残りを惜んである位にその名残りを惜んである位 もある髪と籐の偉大なる技巧十六、七世記時代の、一抱え

帽子も小さくなつてゆく、腹髪の毛の短かくなるにつれて 実第々々に短かくなるにつれて 髪の毛は から、パーマネント。何とかウムのでゆく 大第々々に短かくなるにつれて だく表類にも、就後の守りは元される。 詰襟で肩のつけ根 いたく表類にも、 就後の守りは

からんとする帽子氏の意中も いづれも銃からんとする帽子氏の意中も いづれも銃

後の報國を競ふつ

の女性も流行歌調の千人針像 よりもずつとずつと質面目だ 千人針の女の重面を通る度に にて逃げてゆく。これが亦一 個の觀念的報國となるのだら う。とまれ二人居れば相手の いゝ所を、震似しやうといふ ロ標、赤澤に通ずる。今程こ 日標、赤澤に通ずる。今程こ

新學期を迎へた

言に證明してゐる。 どうかする 又希望に減っ じめたでせらか、

もどうもこの九月の學期はじ がでせう。一つには、夏から秋 でせう。一つには、夏から秋 でもう。一つには、夏から秋 では、一般である。 のの趣りめで氣候は不順であ り、急に察さにあつたりなど

帽子も小さくなつてゆく、腹髪の毛の短かくなるにつれて

庭

野菜の効能ご

果物の魅力

鰐の古典帽は主に

おわんの如く女の頭を包んで おわんの如く女の頭を包んで なった帽子は、今やすでに縮小

はみ出るに到つた。まり髪の化して、つひに頭は帽子から

も帽子の縮まる方が

中

ゥ 4

トこれは外国では

助け、血を 野菜の王様にされてゐるもの

環をよくして、身體を薀める 整へます。昔から冷症は牛蒡 整へます。者から冷症は牛蒡 効果があるからであり、 また

た を食べる時は、黴菌附着の損 大根、野菜の王懐と云つで れあるものは消毒し、なるべ てもよいほと、薬効が著しい からのみならず、新鮮な野菜 化物には卸しを添べ、また腐がからのみならず、新鮮な野菜 化物には卸しを添べ、また腐がからのみならず、新鮮な野菜 化物には卸しを添べ、また腐い ます。 します。 人会 超過で困つてゐる 炭にも効あり、一般に身體の 子供には生のまゝ(皮を剝い とよい とよい 毎日少しづつ噛らせると とよい つてるますドイツあたりでは られる、榮養價も高いが、中料理には大てい馬鈴薯が添へ 身體によいのであつて、西洋これを主食にしてゐるほど、

一般の傷にもよい。 馬鈴薯 新馬鈴薯が出盛 りしやすいのです。又食慾のひいたり呼吸器をおかされた -

N

イトや ム器

ら胃腸もこは

水く保たる法 東野ですがそれだけに傷み易 ですから酢のけのあるも のを煮たり姿妙りは絶對にし ない方がよいのです、そして ない方がよいのです、そして

即です

でです、ときどきコルクに油 をつけて科外を磨くとよい光 をつけて科外を磨くとよい光 なっけて内外を磨くとよい光 深が出ます、アルマイトの製 感砂をつけて強く様つたりせ

40°0 れ、三〇(牡丹江) ラデオ見學 傳 牡丹江第六軍 アナウンサー 関立 「運命の力」序曲 「運命の力」序曲 「運命の力」序曲 「運命の力」序曲 「運命の力」序曲

(新京神社館) ない位明るく、 薬を發するのが、 薬を發するのが、

1. 廣島陸軍病院本院より中安の夕 (廣島)傷病將土糧 歌繼

三九(東京)時報・ニュ 今日二日の五日の番1

関係です (富庭け(上) がち心配はしてあるとは、主人は がち心配はしてある。 がち心配はしてある。 がち心配はしてある。 がち心配はしてある。 です (富庭け(上) がち心配はしてる。 ですると、 ですると、 がち心配はしてる。 ですると、 がち心配はしてる。 ですると、 がち心配はしてる。 ですると、 がち心配はしてる。 ですると、 がちいると、 がらいると、 がらいる。 がらいると、 がらいると、 がらいると、 がらいると、

E

大は今年の四月十日に新京上た、特折便りは来て心ました、特折便りは来て心ました、特折便りは来て心ました、特折便りは来て心ません、たら外交官の妻として夫が他國の外交官に負けて夫が他國の外交官に負けて夫が他國の外交官に負けて夫が他國の外交官に負けて夫が他國の外交官の妻として人の一人の一人の一人が「本で、最悪の場合の関係も出する。まで、これが何より

のん河張れ!」と一切張れ!」と一

家を舉げての力強い整接を没 つてゐる、留守宅を訪ふと奉 だけが外出中で家族全部がラ でオを関んでニュースを聞い てゐるところだつた、公使の

るる徐紹卿の留守宅を訪問す 双肩に八面六臂の活躍をして 双肩に八面六臂の活躍をして

社任後三回便りがありましたが、今度の歐洲動風勃發 たが、今度の歐洲動風勃發 後は一度も便りがありません。忙しくて便りを書く関 がないのだらうと思つてゐ がないのだらうと思つてゐ

お扱さんの文側君(六つ)がおがいさんの話を聞いてよがいさんは遠いところにおがいさんは遠いところに

男の特君 (一三) を頭に是者 は幸夫人 (三四) をはじめ長

第一二二十八年 (新草)

神(大つ)が



コスマの代時寶子 での配まり、3回の間がのかがたいというののまなでは、このでは、10の

娠 0 女夫、にするため薄着の 習慣をつけること、冷水摩擦 も今からはじめられたら非常 によいでせう。 進めておかれるやうに、それ 進めておかれるやうに、それ してほしいことですその上に 大大〇| 東西| 東 4, 110 ルック作曲 番 組

一つは皮膚を

老いり 一、五八(東 四重奏・マッ

贈組

須美商店

つ、三〇(東・新)ニュース一、〇〇(東京)東京大學野一、〇〇(東京)東京大學野中期治神宮外宛珠場より中線。 日本水上選手様大會實況を中線。 (野球無き場合)

月の中 月堂 常磐津干東勢太夫の 東京・常磐津 中堅和樂の午後…

京野球聯盟

早道

便秘し勝ちの人は、是非澤山 でよくする。ピタミンム、B で、何れも多量に含有されて とつては、大變に良い果物で ある、内臓の諸病には大抵よ い。日頃から胃や膿の悪い人 大は天高く馬肥えると云ひます、馬だげでなく我々も食慾が進み、榮養も身について、一年中でのからだの工合のよいはずの時、いはば「健康の季節」ともいはれる秋です。 育兒讀本 健康の秋に 缺席率が多 刺殺しす 豆類

白襷は亦

彼女たちの

要と か味のよいものが多いので、さらしたものム食べずぎもありませう。次にもら一つは、これまで二ヶ月學校の規則的な生活から開放されてゐたのが、急に又束縛さ

やすい、學校の候席率 でせらが、この秋に、 でせらが、この秋に、 でもらが、この秋に、 理が超るのですから、學校でとなからだの方はさう急にはといふことから無は

七號別日京子

一〇、四〇(大阪)皇軍武軍・和城山縣三山村官鄭大社・和城山縣三山村官鄭大社・御川・一〇(奉天)・趣味講演

の適應

悶洗新正純

能不 持の險

いり方はまづ鶏の皮 0

0

發易く無大亞

ので、氣をつけないと、腸 尚、ほこの外、爽 「病を起す 腸を 鷄

ら豆等も結構な食品 たもので約った のがあります

皮ナマ

に喜ば ラム、大根二寸のなお肴に變つ 3 2 おろし 上で護油を

ける V 5 D 要等 はなく だから すか がを 雅 8 8 2 Ł 那 6 為 V



可触なる榮養素 即領の治療と機防、妊娠、産肾、授乳時、肺結核、肋膜炎、成長 飲料、便秘、疲勞衰退の豫防と恢復、原因不明の食欲不振、熱性 疾患時等に奏效的確を知らる

共株式

てやつと落着き)まあこ つとして居れないわ。

が部屋に入つて来たのつてば!私はまたあの

(外で原を敵く音がする)

の座席の男演とペチャく、喋れてから選挙をふれしたり前がをしてるたけれど、馴れて水たのか煙草をふかしたり前で来たのか煙草をふかしたり前の座席の男演とペチャく、喋れている。

・C本で打つて掛 りるさく言つて いたなつちまふ

養子にしたが、

たんださりだね。

二十四回、これで第一幕は 整つた。原本の八十二頁を譯 第一幕だけを譯して 一 俊落 とする積り であつ たが、知

未來永劫絶えて蠢きせぬ輝れ

機々たる忘却の流れよ。 ・ 高と一條の怖れを鵩に刺す。 ・ ふと一條の怖れを鵩に刺す。

(宝)

りして立つてゐる。)(三人、小娘に向ひぼんや風邪を引いたよ、

は、どう?これが私の養 さい、どう?これが私の養 ななのよ。

後は率天の友人の所へ行く と云つて、それから大々と話 しかけて来た。大連にも行く んだと云つた。

露立ち

立ち上る。)

活 (愉快げに)パパー うに)およ、みんな一家の うに)およ、みんな一家の 者だ! (突然窓を指し)だ が、早くしめろよー―早く

んた知らないわ、こち

らえ

111

西 谷 E

内氣で、すぐ女が好きになる。しかしまたあきる、さらした男か一人の女と知り結婚しようとしたのだが少しの障害があつてやめにする。その後別に結婚したが、妻に死なれる。歸郷して以前の女に會ひ愚知をきかされる。 はれてはどらも、發展性が無ささうに思へる。達者さにかしこれではどらも、發展性が無ささうに思へる。達者さにかしこれではどらも、發展性が無ささうに思へる。達者さにかけるれてはあるが、超材へのぶつつかり方、いや題材がよされてはあるが、超材へのぶつつかり方、いや題材がある。

いなと思つてる。 今四平省に書いた。ここは 何はしい親親があるので其の 気がも知れない。要人も楽ら なかつた。又、乗つて來た滿 人達は、この空いた坐席を横 関でみながらも通りすぎてゐ つた、何故か知ら? 又汽車は揺れ出した。私は ふと青年の鮒の脊膜に眼をと めた。鴻螻のマークが附いて ある。何か親しみを感じて今 では私から話しかけてみた。



古井一男「背德」 達者さ (『新天地』九月號)

てあなた寐ないで、又やつ やしない さつき脳升

うかも知れない。、考へてみれないと云ふ私の方が無理だらないと云ふ私の方が無理だら

・私が先に某會社に勤めてるた場、やはり社員達の中からた場、やはり社員達の中からを完えてゐる。悪口つて言葉はいけかいけど、でもそれははいけかいけど、でもそれはでれえ、汚くつて困るよ』でなえ、汚くつて困るよ』ででれた。汚くつて困るよ』でであっ、それにあんなに臭いののとして満人であんなに臭いの 間があげさらにむかくしま ど、とにかく嫌です

書架

ゆざたいと思いる すつかり個くなつてゐた。 號四九路徑大京新

何々親善とか何の使節とかけのものでもあつでほしくないと思ふ。書類上だけのものではあつて 五〇一路楽量京新建大 ラビルハ 天 春任 所 地 各 洲 瀬

(そこに小娘が寝室から 子を抱へ、鞋を手に持つて 子を抱へ、鞋を手に持つて は慌てて戸をしめる、小犬 は情の向ふで吼えてゐる、〉 は開の向ふで吼えてゐる、〉 は開の向ふで吼えてゐる、〉 な である、母れんばかり 小娘((色を失ひ) -が後から追ひ掛

竹均、又この部屋にはこん 内にゐたことを知り)何、 内にゐたことを知り)何、 私紹介してあげるわ、私のあなた御存知なかつたの?

方 (興味ありげに)はゝあこの小娘だつたのか。この小娘だつたのか。 この小娘だつたのか。 け立ち上る、赤や絲の模様け立ち上る、赤や絲の模様いに被つてゐる。)おいばいに被つてゐる。)おいばいにはし込んでゐて、この方に話し込んでゐて、この方

をすることにした。けふは九月 一日である。私は四日から暫 である。後の無聊ーーよし無 である。旅の無聊ーーよし無

東京から来たばかりで、

來る青年が、私にはたまらな なっこうして否氣な旅が出 んで貰ひたいとは思ふ。 無理といやな句を好きになつ 者に解つてゐる人が何人ゐる があつたと思ふ。 成功 があつたと思ふ。 成功 があつたと思ふ。 成功 業にたづさはつてる人達だ。 少くとも満洲國内に於て、 そして満州國人と共に建設の い?私は様だし癪にもさわる

卷二四六四(2) 新電



されは炸裂する抵抗を養った 製々たる空洞の虚無である。 太陽系は樹心に窄んでゆき な陽系は樹心に窄んでゆき 幸福の貝を拾ふ。

CB-5 ミタイヴとノモルホ 下てつさなて被抗アファ水に作り窓石はしき集製作者 上んほは肌の注たれさを許什ねでンシピプラクーいさ 風かトラキ にのもみてつぎなみがさだいしづみづかに



原によいクラブビシンが専 何時いかなる時にも婦人と が事ら評 すのはれ

節禮・康健の人婦亞與 科のと…はに現表の美 !適最が粉白利便的學

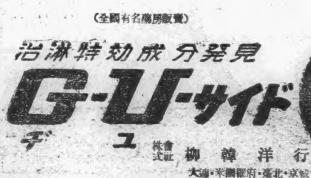


愿

短期內服特效藥出現十完治者續出

治淋特效成分G-U-サイドはあらゆる在來療法を根底から覆し 今日迄數十 萬の全治者を出して現代醫學史上に燦然たる光を放つようになった。 本劑の作用は從來の結息的治淋劑とは根本的に異り體内に入るや直方に殺菌 溶菌。喰菌の三大作用を養揮する質め。はやいのは二三日の服用で止膿。止 痛,淋糸消滅の頓挫的效果が現はれて今迄の淋彙には經驗されない不可知の 特效作用を呈する。

G-U-サイドは亦外地傳染の頑症並に女子淋疾に對しても同様なる效外を發 揮すること勿論である。婦人科疾患の大部分が淋菌に歸因することは臨床統 計の示す所でこれは山々しき問題である 國民の體位向上種族保存の為めに 敢へてGーAーサイドをお奬めする次第である。





冰



ာ ပေ ၈ ၈

о 0

0

ن ه

000

1. 7

O

0

一类

代用薬ナシ 大學眼薬に

大學眼藥は、最近の眼科 即ち、一劑にて **展築であります** 具備した最も効果優れた 醫學の要求する三要素を

三作用を立派に果します 第二、 第一、眼病を治し 第三、紫外線の害を防 目を美しくし

の保護に大學眼藥こそ最易き大陸の御世活者の目易き大陸の御世活者の目 も信頼すべきものであり

> 病 速療法

フロ

ル ナ ナ コ **

000000000

E + = * *

đ

+ = + ...

第四に 第三に 第二に 第に 眼病を早く治さうで思へば 刺戟飲食物を選けること 早く治療をすること 目を休めること 治療を怠らぬこと

すべて早く且つ十分な治療が大切であり います。 いますると思っても再發し易いから ちすて慢性になつたり、トラホームは中、大きなでは、ないのでは、ないのでは、ないが手管を選れた。 いっちにスグ治 途で治療を止めると再び悪化し たいれ すると段々なまけ勝ちになります であります 誰でも初めはよく手當をするが

がよく利く時ですから、毎朝の粘眼を忘れている。ではれる。 れてはなりません

殖し日ヤニを出す、実がら朝は目が甚だであいものです? 又編画はを睡眠中に繁元を 目は常に色々の別戦を受けて傷

に中等校への受験勉强期に起る者が少く に中等校への受験勉强期に起る者が少く に中等校への受験勉强期に起る者が少く ない故注意を要します 勉強の姿勢を正しく(別と日の間を 榮養をよくする 明るい宝で(夜ら一メートル以内) 方法をとる(毎朝點眼など) 目を勢はり 光線眼炎 トラポーム 定 大きなが、一般があり、一般があり、一般があり、一般があり、一般があり、一点には、一般があり、一点には、一般があり、一体のり、一般があり、一般があり、一般があり、一般がり

目を日常強化する

不潔です それで歯を磨くやうに 目も不潔です それで歯を磨くやうに 目も不潔です それで歯を磨くやうに 目も不潔です それで歯を磨くやうに 目も 番有効で清く澄んだ美しい目さなります 御婦人の美眼法さしても毎朝點眼は一 近視眼の

はいた 神經 × 箱 痛 痛 はにンレイを置ったいらば

疲れ目 凝り目 はしい

なみだ目

ないかれ

目

廿十十十十二章 十十二章 十十二十二十二十二十二十二十二章

かすみ目

はやり目

5 に目

8

%賃公定制度及び

築統制案決

惡家主には斷乎鐵槌を下す

で 神へ同行副べたところ、京タ 千餘名定刻支部長代理都築滿 優別事を働く 二回模型飛行機競技會は十六の 島人が「今ニセ刑事に五十國 なれども風强く如何かと危ふは 番に暫くなつて飛び込んだ半 閉催された、此の日天氣晴朗 の島人が「今ニセ刑事に五十國 なれども風强く如何かと危ふ は 一回模型飛行機競技會は十六 の 本語 (本語) 本語 (本語)

一時四十分から競技の間での発表に関する注意が

▲一等三十秒(櫻木高島辰 A級入賞者

があつて解散した

二十一种「室町藤村

然事實無根の出鱈目

中銀ではとん

を舉行。功勢者を表彰智では同會講覧に於て

四等十九秒(八島長谷川四等十九秒(八島長谷川四等十九秒(八島長谷川四等十八秒(普通校鄭英編)以下縣

ムで死亡士

外) 等三十四秒(京中池上

後十時五十分明新京開第 本二等待合室で曼死し 大工等特合室で曼死し

後三時十五分發双城堡

二十三秒(京中催川

一十三秒(京商伊藤

争變記念日

政府官吏は忠靈塔自由参拜

配

本

實

0

性を有するので政府でもこれ 不管国 たる家賃の是正の生計に直接響いて來る重要 不完日 たる家賃の是正家賃並に建築結制は一般民衆 研究中であつたが

マリ下げを命ずること \ なる | でのであた悪家主に對しては断

中銀の猥本事件

第八回滿州事變記念日を迎

型ふ 関連競展を祈願する、偶各省 においても右離旨に準じてこ をなつてある

以下略(京中末木英

出鱈目の供述

期例祭に當るので張總理 とかなり當日は恰も忠鑑 とかが政府を代表参拜、十八日 を登録、十八日 を登録、十八日 を記述

金買犯人逮捕

股哈爾賓へ 一名 同午後十一時五 一名 同午後十一時五

容赦 植を下す方針で 一般市民の情みの種の一緒さ

一 元中銀印刷機工編島某は三年 以前酸資されて以来業行にさる 紫鷹に引致され目下取調中で 音都響 を行つた所机の抽斗から優本を行つた所机の抽斗から優本

由参拜とし忠強に支

七)は共月末京城から指輪、耳

1 アリラン探答主奏提示 (三 金質ひが十五日中央通署員に 逮捕された、朝鮮江原道江隆 が生れ新京朝日通三六カフェ

が新京で光頭

本目標とし原則として秘務監

五

れないものが多いがこれかれないものが多いがこれから、歳末に向つて小包品は多ち歳末に向つて小包品は多ちまで流入の包みを多ち歳末に向って小包品は多

では、 では、 ではい、 なの地からの を成り と戦 ではいって をでいまする。 ではいるの をでいまする。 ではいるの をでいまする。 ではいるの をでいまする。 ではいるの をでいまする。 ではいるの をでいまする。 でいまする。 でいまる。 でいな。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいる。 でいな。 でいまる。 でいまる。 でいまる。

運轉手が

小包の破損、不足は

包裝がよくな

模型飛行機競技

B橘重夫機

削年に比し遙か

郵政局、税關當局の辯

巾民は協力し 低 炭を節約け 溫生活 は 健康

協和會が全國的に運動開始

の準備を進め、中央本部には の準備を進め、中央本部には が 高家温園運動第二部資源要護 には日浦商事をして整富せし めること」なった かること」なった

大 (二三)で、南廣場を通りかるは 1つた、福ケ校町四丁目一〇の利 寸服裝檢査する」とて検査し 2つた、福ケ校町四丁目一〇 4 本に現金五十圓あるを見る ※ 本に現金五十圓あるを見る ※ 本たか」と云ひつよ失敬して とったので直ぐ線訴へに とったがしるの、木薯に没致した お果即決十五日間の拘留處分 に附した

現金二編、質乳を所持してを 死亡したものとみられ、家族

半島生れ萬引女

十六日午後三時半頃日本橋通 三六金泰洋行洋品部で客を裝ってあれこれと物色してゐる 中島女が店員の眼を掠めて萬 引したのを同店員河北生れ夏 見したのを同店員河北生れ夏

質し知らせに中



事別會した【寫版は障碍飛載場に於て高等馬術、除得飛載 場に於て高等馬術、除得飛載 馬術大會

死體は衛生隊に引渡した 死亡したものとみら

不詳)

金融合作社 制定 一工周年記念典合作社 制定 金融合作社 制定 金融合作社 銀 の を迎へる十七日、金融合作社 を迎へる十七日、金融合作社 を迎へる十七日、金融合作社 を迎へる十七日、金融合作社 を迎へる十七日、金融合作社 を迎へる十七日、金融合作社 を迎へる十七日、金融合作社 を迎へる十七日、金融合作社 を迎るとりなったが、この日を 記念じて十六日午後七時から と映画と といで十七日は午前十時から 単大すること」なった、式夫 を選ぶすること」なった。 本書式すること」なった。 本書式すること。 本書式する。 本書式すること。 本書式する。 本書式 大 010400000

對明大一回戰

希望省は履歴書持参本人來談ありたし

金泰百貨店

電話

3

三三六

年齢十七歳より廿三歳迄の内地人を望む

1-5

二試合を行ふの場合を行ふの

.0

電牛A 0

女

事店

員員

募

集

務

脚大 00000100001

和會服地。申告

中央法衙分會家族慰安會

高女平程度の日本(内地人)三名

協和會服地を御持ちの方は間違なくれ月十一日本紙湖刊一面に廣告を御店に御問合せ下さい店に御問合せ下さい。

贈の優勝オップが援夷されるの新設グランドで應員、家族の新設グランドで應員、家族の新設グランドで應員、家族の新設グランドで應員、家族の新設グランドで應員、家族の大学のでは、

タイ

(内地人) 数名

修業)日本

二十字前後の獨身者



和服裁縫に熟練の方を求む

メイヤ街梅ケー

鈴木京染吳服店 *精梅◆町17+四 0 九

滿洲綿業聯合會庶務課

語版に書け多族務課に本人來談相成度 身元保證人二名を要す右希望の方は九月 一十字未満の獨身者

日祭曜日の此は患急

療法科

科

階二ルビ傷費目丁三町副院な 番 八 巻 八 四 (3) 語 電 階一ルビ安興路大安興 院 分

小學卒程度の日本内地人

|診療時間

ントゲン科

財」東賓「鐵腕都市」 ・ 議映ニニース、議映 ・ 議映ニニース、議映 ・ 本語の ・ 本 ・ 本語の ・ 本 ・ 本 ・ 本

七日金融合作

功勞者表彰

☆海龍農民修練所生三十一名 團體往來(十六日)

讀書の

非常時向緊縮經濟讀 書の秘法!

誌費 一ケ月月 七 圓二十錢

雜會

御入會は何時でも出來ます 電(2)四大四二十

、雑誌交換は四日目毎に致します 第一回の配本より 七册を以て一 ケ月とす

新京新立街中華胡 消 毒

私書函新京中央郵政局振替 中 座 新 京 二 九二九二九號一



他殺死體の

新京野球リー

の二試合を行び前試合は引いては一次の対策を、新京俱樂部對電との対策はに於て前日十六日は午後一時四十五日十六日は午後一時四十五日十六日は午後一時四十五日十六日は午後一時四十五日は一次の対策を対している。

選補されたものである 選補されたものである

が、どうだね。

う思つて置くか

なっしかし、

トラックの側用は一番が料理機

太果。

深內

业——回回金 八十十 後 後

中央通り

はねつざい

傳家

辻の

紅灸

竇

山

前

海豚の脊、むらがる海蜂が

止してよ。私、から見えてといふのぢやあるまいね。L といふのぢやあるまいね。L といふのぢやあるまいね。L そり中良かつた

その

か不思議なくらゐだから自爆を思ふと、むしろ當日爆を思ふと、むしろ當 イタは靖吉を

お茶道具は みどり茶園





○の御用は

可胜吉--(3)意

五馬路の新富 ズンの御料理

4

科 達莱町-丁目 電話93180



おきて五







豊楽路モンテカルロ隣電ニ、一三二〇

れるだちろ。

本海軍の艦影が見え出してきた。

今辨**慶整**骨院 整育院東正門前

はかつが

デイタはつんとなつて、手ぢやないんですかられ。』

殷も感じてゐない。

絶えず位置を報せ

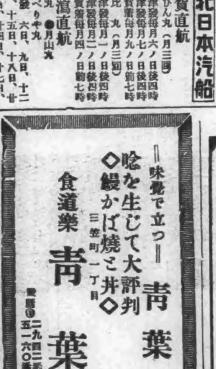
中等學校御指定中等學校御指定

上海開殿、第二日――。

門月

粒のやうな腸に、デイタは

空襲があつても、さのみの事 を要するに、危険は夜中にあ ることで、豊間は、よしんば を関するに、危険は夜中にあ





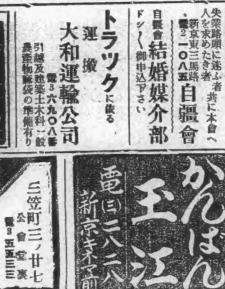
美化された

御座敷と

九八七三②■







(御用の方は) 3六二六七) 新京入船町一ノ

七六四三一九八日日日日日日

科性

病科産婦人科













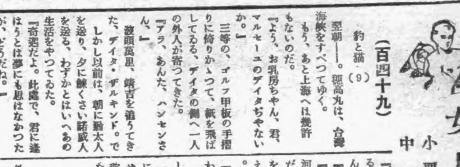






雑魚

だっ 味の素の とて つて一役 御奉公、 ダシに 助けを 点干とな 上等な 借りると



『マア、どうしてさ。』 『どうしてつて?。西雲や、 河内の天使たちも、南支行き だからだ。兵站地の、荒稼き をすりや、一身代になる。ね わよ。 氣の崖だけど……、なかと云ふやらな顔をする。 ういふ物好きもゐるで ちやんと分つてる 私は、そんな戦争 美郎 看

七九 恩 給 金 庫

『さうか。マア、とにかくさ 外人は本氣にはしない。 その 外務 新京中央通四二體3 国九五九 新京中央通四二體3 国九五九 東京中央通四二體3 国九五九 東京中央通四二體3 国九五九

カメラ修理

清水堂鍼灸院 あんま特設

を三五のと

横濱屋

配ののととの

絕金融

田小

昌久

動辨岸 四理 等士師

かな

田文献とうち、 大倉庫設性

會社組合設立手續 法律顧問及鑑定

\$ 特法 x 許律

特許商標出版審判

益









末松接骨院 記述





